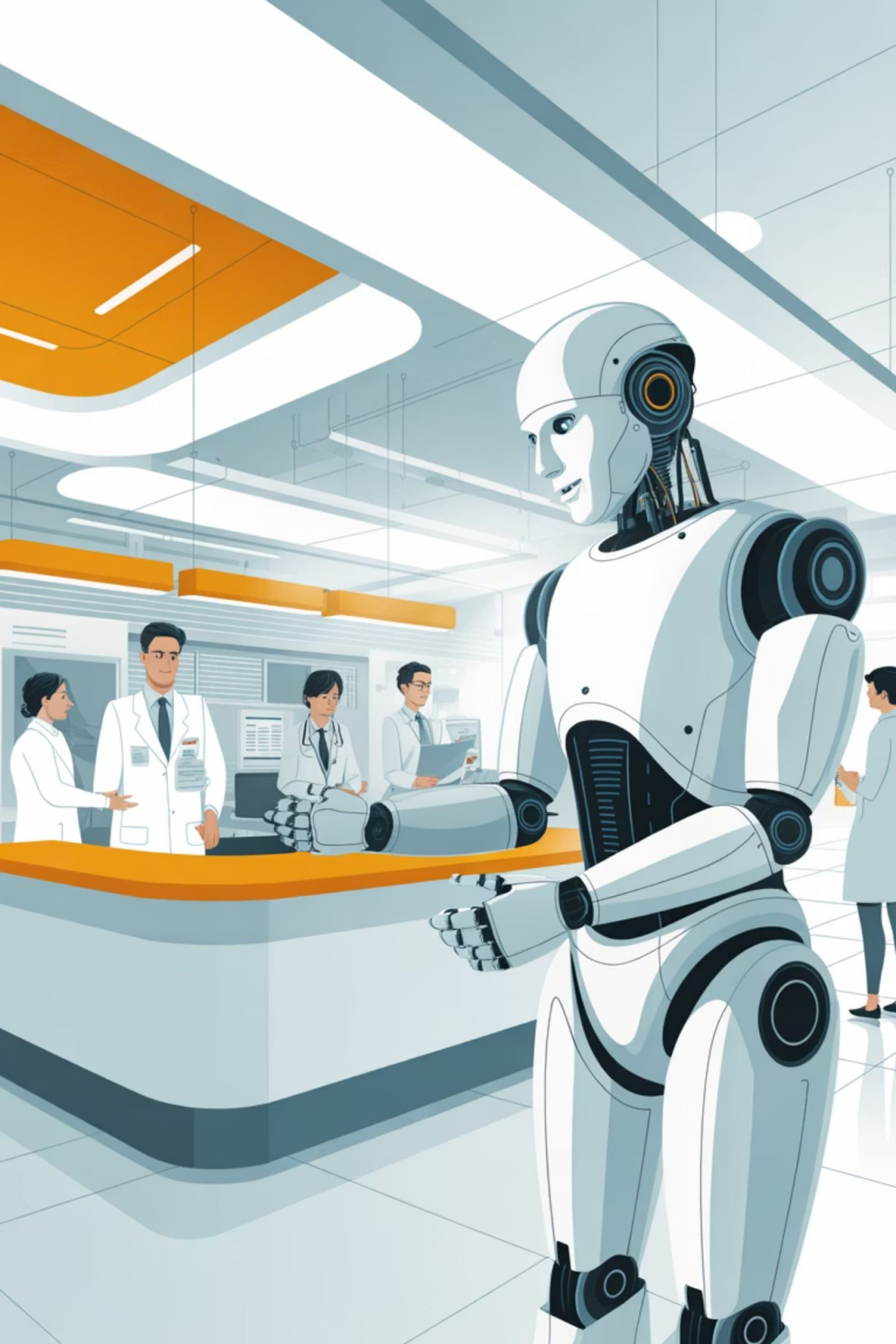




明日から定時で帰るための『医療AI』活用入門

最新の電子秘書を使いこなして、毎日の業務を効率化する方法を学びましょう。AIはあなたの強力なパートナーです。



AIは「敵」ではなく「強力な助手」

誤解を解く

AIは医師や看護師の代わりになるロボットではありません。新人だけど仕事が爆速で、知識豊富な医療秘書として、あなたの業務をサポートします。

現状の導入状況

すでに多くの病院で画像診断や音声入力のAIが導入されています。医療現場での実績と信頼が日々積み上がっています。

実演：目の前で仕事が片づく魔法



退院サマリー・看護記録の自動作成
箇条書きの乱雑なメモを入力するだけで、2秒でSOAP形式の綺麗な経過記録が生成されます。専門用語も正確にまとめられます。



難儀な患者対応の「言い換え」作成
高圧的な患者さんへの説明文を、共感を示しつつ毅然とした態度で3パターン生成。感情労働のストレスを大幅に軽減できます。



英語論文の瞬時要約

長い医学論文をコピーするだけで、結論と注意すべき副作用を日本語で3行で要約。翻訳と理解の時間が圧倒的に短縮されます。

これだけは守ってください

📄 個人情報の鉄則

患者さんの名前、ID、生年月日は絶対に入力しないこと。「Aさん」「60代男性」などに置き換える(匿名化)クセをつけましょう。

ハルシネーション(AIの嘘)に注意

AIは自信満々で嘘をつくことがあります。合言葉は「作成はAI、責任は人間」。必ず最後に自分の目でチェックしてください。

セキュリティ設定の確認

医療機関の規定に従って、適切なセキュリティ設定を行ったツールを使用してください。業務外のアプリとの混同に注意が必要です。

今日からできること

- 1 まずはスマホにアプリを入れる
業務外で「今日の献立」や「時候の挨拶」など身近なことから触ってみましょう。慣れることから始めます。
- 2 小さなタスクから試す
退院サマリー作成など大きな仕事ではなく、メモ整理や文書の言い換えなど小さなタスクから挑戦してください。
- 3 チームで情報共有する
良い使い方が見つかったら、同僚とシェアしましょう。現場全体の効率化につながります。

AIはあなたの味方です。明日から定時で帰ることを、実現していきましょう。

